

ナマステ

特定非営利活動法人
自然文化誌研究会 会報誌



112 号

2013 年 4 月 20 日発行号

←植物と人々の博物館ロゴマーク。

今回より、長年愛用しているタイトル「ナマステ」に、「植物と人々の博物館」のロゴマークを加えました。

「植物と人々の博物館」は、現在活動の拠点である小菅村で、「エコミュージアム日本村」を進めていくためのコミュニティです。今後もより良い活動を目指していきますので、よろしくお願いします。

4 月 21 日、立川市の昭和記念公園にて、ヤマメの塩焼き・青柳竹男さんの手づくり純粋ハチミツ、源流きらりの販売と本会と小菅村の宣伝へ行きました。キャンプ参加者のたけちゃん＆さおこちゃんも駆けつけてくれました！ありがとう！



すげー寒かったです。出発時小菅は雪でした…。

キャンプではお馴染みの、小菅村の小林くん一家が 4 月より新しい生活を始めるため、小菅村から引越しをしました。送別会では所属している 100% 自然塾のメンバーをはじめ、仲間達がたくさん集まりました。しみりせず、明るく送り出すのいいですね！



会場は小菅村内の「道しるべ」。100% 自然塾の仲間

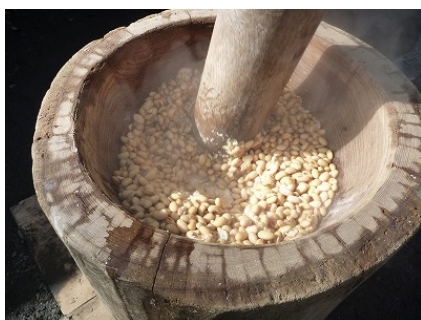
活動報告

その 1 のびと講座「小菅村での味噌づくり」3/16～17(1泊2日)

今年の味噌づくりも船木民宿の名物おかあさん「あっこさん」に来てもらい、味噌の他にこんにゃく・手打ちそば・雑穀団子などなど、盛りだくさんの内容でした！



丸一日かけて大豆を煮ます。



ミキサー機ではなく、臼と杵で！



直して貰った杉樽に仕込みました♪

春に向けていろいろ動き出すぞ～。大地、負けんな～！



そば打ち入門。 手づくりこんにゃくもいい感じ☆ 食事は囲炉裏を囲んでまったり～。
仕込んだ味噌は小菅で寝かせて、夏に天地返しをして、冬には食べることができます～。お預かりします。

その2 冒険学校「みなかみ雪中キャンプ」 3.29～31(2泊3日)



今年もみなかみ雪中キャンプが無事に終わりました。なんと道路の除雪がされていないため、キャンプ地である水源の森まで荷物を引いていかなければならないというハブニングもありましたが、とっても楽しい2泊3日でした。気温もいつもより高く、気持ちのいい天気にも恵まれました(撤収後、温泉に入っている時に降りだした)。キャンプ自体は少人数でしたが、だからこそ濃いいキャンプになったと思います。

2泊3日を過ごしきったメンバーは、とっても遅くなりました！参加者の皆さん、スタッフの皆さん、三菱UFJ環境財団の皆さん、講師の皆さん、ありがとうございます～！



雪山登山後のほっとするひととき。

夕食はみんなで輪になっていただきます。

スリル満天の雪すべり！タイヤチューフで！

3/29 (DAY1) 荷物の運搬大作戦、水源の森到着、テント設営、雪洞づくり

3/30 (DAY2) 雪山登山、雪洞づくり、焚き火、ソリ遊びしまくり

3/31 (DAY3) キャンプ地撤収、片付け、温泉で寒さから解放！

3月9日 「第32回環境教育セミナー」を開催。
3月10日 植物と人々の博物館友の会総会 を開催。
4月13～14日 企業研修キャンプを受託（SPBの皆さま）
ログハウスづくりは点き2回ペースで行っています～。

■ 活動案内 ■

その1 冒険学校「むらまつりキャンプ」 5.3~5.5(2泊3日)

新緑がまぶしい、多摩川源流の小菅村で2泊3日のキャンプを行います。清流での川遊び、焚き火、山菜採り、テント泊、ご飯づくり、五右衛門風呂、お祭りの見学などなど、多くのプログラムを準備しております。小菅村の「第26回多摩源流まつり」も開催されます！夜は、日本一のお松焼きと、山に響きわたる花火大会も見に行きます！ご家族での参加も可能な、ゆったりとしたキャンプですよ～！！



日程：2013年5月3～5日(2泊3日)

場所：小菅村のいつものキャンプ場

対象：子どもだけの場合は小学校3年生～中学校3年生
親子参加の方は幼児・乳児もOKですよ。

宿泊：テント泊、ログハウスでの寝袋です。

参加費：食費・宿泊費・保険代・教材費を含みます。

①会員：子どもひとり ¥17,000 非会員 19,000 円

②会員：親子一組 ¥30,000 非会員 36,000 円

※これ以上の組み合わせの時は、ご相談いたします。

※会員になると、今回から会員料金で参加できます。

*参加希望者は、ハガキもしくはE-mailに住所・氏名(ふりがな)・年齢(学年)・性別・電話番号を記入の上、4月29日(祝)までに事務局までをお申し込みください。



その2 のびと講座「野草の天ぷらとお茶つみの会」 4.29(日曜日)

毎年恒例の「野草の天ぷらとお茶つみ」のデイキャンプをします。普段は「葉っぱ」「雑草」として見落としがちな野草でも食べられるものがたくさんあります。野草を摘んで、天ぷらにして食べましょう。また、自分たちでお茶をつみ、蒸して、揉んで、飲みましょう。講師は、宮本透さんです。

今年も好例の岩谷美苗さん(樹木医)による「キノコ探し」もメニューに予定しています。フランス料理の高級食材「モリユ」が見つかるかも？

雨天決行です。友人・知人を誘ってぜひご参加下さい。



日時：2013年4月29日(祝) 9:30～15:00

場所：東京学芸大学 環境教育研究センター(農場)

対象：どなたでもご参加ください♪

参加費：中学生以下:300円 高校生以上:500円

*当日参加もOKですが、事前申し込みは不要です。

*昼食は持参でお願いします(テンプラをするのでおにぎりなど。味噌汁は会場で作ります)。

*余裕のある方は9時ぐらいに来て準備を手伝ってくださると嬉しいです(^^)

←学内を散策しながら、野草を天ぷらにします～。

←お茶も朝からみんなで揉みます～。

←宮本透さんが講師のお茶つみで今年は更にレベルアップです。

その3 冒険学校「こすげ冒険学校」**8.1~8.7(6泊7日)**

小菅村の自然と文化を満喫しながら過ごす 6 泊 7 日の長期キャンプです。川遊びでは飛び込んだり、魚がいっぱいいる淵で泳いだり、魚を捕ったり、思う存分に遊び続けよう！！寒くないように焚き火をしながら、お風呂も沸かしておこう。毎晩星を眺めながら眠くなったら寝てしまおう！！

一緒に山の中や村の暮らしを探検してみよう～！！6 日間遊び続けて、みんなで楽しいキャンプをしましょう～！



日 程：8月1日（木）～8月7日（水）6泊7日
場 所：小菅村のいつものキャンプ場
宿 泊：テント・ログハウス・野宿などで寝袋

対 象：小学校3年生～中学校3年生 20名
参加費：会員：¥25,000 非会員：¥27,000
申込み：7月12日（金）まで、先着順です。

その4 冒険学校「やまめキャンプ」「いwanaキャンプ」 8.10~8.12

「小菅村をぜひ体験してみませんか？」1泊2日のキャンプをしながら、小菅村の自然と文化を感じるキャンプを行います。親子での参加が可能なキャンプです。大人の方もお子さまと一緒に、小菅村の自然や文化に触れてみませんか？ 一緒にキャンプをしながら、野外で食事をつくり、思いっきり遊びながらテントで休みます。「自然」という名の遊び場は最高ですよー。今年も「やまめキャンプ」「いwanaキャンプ」と連続して行います。連続で参加して2泊3日のキャンプにすることも可能ですよ～！！

「やまめキャンプ」：8/10～11 1泊2日 「いwanaキャンプ」：8/11～12 1泊2日

※連続での2泊3日OKでゆっくり過ごすこともできます！

場 所：小菅村のいつものキャンプ場

宿 泊：テント・ログハウス・野宿など

対 象：小学校3年生以上は子どものみの参加可能。20名

申込み：7月12日（金）まで、先着順です。

参加費：1泊2日親子での参加：20,000円(会員)

※ 連続参加、子どものみの参加は割引します。



夜は小菅村のお祭りも見に行きますヨ！



川遊びだ！魚捕りだ！この後は、五右衛門風呂だ！

参加の申込は事務局まで、E-mail かハガキで、氏名（ふりがな）、住所、電話番号、年齢（学年）をご記入の上、お気軽にお申込ください。お待ちしております～♪

その5 「タイ環境学習キャンプ」

8.17~8.26(9泊10日)

今年もタイキャンプへ行きます！！今回も首都バンコクから車で数時間、ウタイタニー県バンライ郊外の「パンダキャンプ」を拠点に活動を展開します。毎年訪れているファイカケン野生動物保護区は世界遺産であり、観光客はもとより、地元の方でも許可がなければ入れません。貴重な動物を見て、密猟者から保護区を守るレンジャーからの話は興味深く楽しみです。



少数民族のカレン族の集落訪問、伝統工芸品の製作など体験内容を充実させています。恒例の現地教員とのワークショップも好評となっています。高層ビルの立ち並ぶバンコクと少数民族が暮らす亜熱帯の森に皆さんは何を感じるでしょうか？通訳、ガイドも同行し、

現地のラジャバト大学との連携もありますので安心してご参加くださいませ！！



日 程：8/17（土）～26日（月）

対 象：高校生～一般（中学生以下は要相談）

参加費：会員 150,000 円 非会員 160,000 円

※航空券と現地での費用が含まれています。

申込み：6月14日（金）締め切りですが、航空券の手配がありますので、まずは事務局までご連絡ください。また、パスポートを持っていない方は、急ぎ用意する必要があります。出発前に事前に参加者ミーティングも行いますのでご安心を！

日時	活動内容	備考
8月17日（土）	成田→バンコク	グランドビューホテル泊（ラジャバト大学内）
8月18日（日）	バンコク→バンライ	パンダキャンプ泊
	・サム・チュク古市場 ・歓迎会	
8月19日（月）	バンライ→ファイカケン野生動物保護区	ファイカケン野生動物保護区ゲストハウス泊
	・野生動物観察 ・バードウォッチング	
8月20日（火）	バンライ→ファイカケン野生動物保護区	ファイカケン野生動物保護区ゲストハウス泊
	・野生動物観察 ・バードウォッチング	・レンジャーとの交流
8月21日（水）	ファイカケン野生動物保護区→バンライ	パンダキャンプ泊
	・バードウォッチング ・少数民族の学校訪問	・カレン、ラオ族の集落訪問（竹工芸品制作体験）
8月22日（木）	バンライ（パンダキャンプ）	パンダキャンプ泊
	・ティーチャーワークショップ ・タイマッサージ	
8月23日（金）	バンライ→バンコク	グランドビューホテル泊（ラジャバト大学内）
	・ラジャバト大学環境施設見学	
8月24日（土）	バンライ→バンコク	グランドビューホテル泊（ラジャバト大学内）
	・ラジャバト大学交流会 ・バンコク市内観光	
8月25日（日）	バンコク市内	グランドビューホテル泊（ラジャバト大学内）
8月26日（月）	バンコク→成田	

※日程表は例年のものです。プログラムは毎年変化していますので二度目の参加でも飽きませんよ～。

活動内容については、現地と調整中です。早く知りたい！という方は、事務局までお問合せください～。

その6 のびと講座「源流での登山道整備」 7.27~29(2泊3日)

甲武信ヶ岳は、山梨県・埼玉県・長野県の分水嶺となっており、荒川・千曲川・笛吹川の3つの河川の水源地です。ここから流れる水を飲み水、生活用水として利用しています。私たちの生活にかかわりの深い上流で、本当に美味しい源流の水を味わいながら、登山道での草刈り、整備を行い、一緒に汗をかきませんか？

甲武信小屋のご主人・山中徳治さんのお話を交えて、源流と流域のつながりを身をもって感じる講座です。

体力があまりないのでちょっと自信が・・・という方でも、自分のペースで活動できますよ。



やることはいっぱいあります。

日程：7月27日(土)~29(月) 2泊3日 場所：甲武信ヶ岳と甲武信小屋の登山道
 宿泊：甲武信小屋(山小屋に泊まります！) 参加費：会員：¥12,000 程(宿泊費・交通費・保険代など)
 対象：高校生~一般 15名(中学生以下は要相談) 申込み：7月12日(金)まで、先着順です。

その7 「第33回環境教育セミナー」 7.20(日曜日)

ホームガーデン研究会報告会 ~「地域における食料安全保障と生物多様性保全」

小規模自給農耕(山間地での農耕、有機農業、市民農園など)について各地の調査報告をする。東日本大震災直後の食料確保について当事者に聞く。都市と中山間地における農地保全、家族や地域での食料安全保障、生物多様性保全について話し合う。

日時：7月20日(土) 9:30~17:00

場所：東京学芸大学環境教育研究センター 多目的教室

主催：東京学芸大学環境教育研究センター ホームガーデン研究会 共催：NPO 法人自然文化誌研究会、ECOPLUS、環境文明 21、小金井環境市民会議

9:30~12:00 話題提供者：(現在のところ予定)

1. 宮城県気仙沼市大島 井村礼恵
2. 南アルプス周辺など 川上香

3. 石川県白峰など 西村俊
4. 埼玉県秩父盆地 佐野守平
5. パレスティナ 大澤由美(木俣代読)

13:00~13:30

6. まとめ：地域における食料安全保障と生物多様性保全(東京都小金井市、山梨県小菅村、岩手県三陸を含む) 木俣美樹男

13:30~14:20 総合討論1

14:20~14:30 休憩

14:30~16:00 対談

7. 岩手県山田町における東日本大震災直後の炊き出し 木村良一(山田町農業委員会会長) 昆公夫(山田町農林課)

16:00~16:10 休憩

16:10~17:00 総合討論2

その8 ELF 環境学習指導者養成会(のびと研修会) 年内に2回予定

のびと研修会は、今年度中に2回開催する予定です。1回目は6月中に開催。これは、CONE リーダーを同時に取得できる研修会の予定です。2回目は9月中に開催の予定です。これは、CONE インストラクターを同時に取得できる研修会の予定です。CONE インストラクターを取得するには、CONE リーダーを事前を取得する必要があります。

詳細の情報については、ホームページで掲載していきますので、研修会に参加してみようと思う方は、ぜひぜひホームページをご覧ください！！

その 9 「INCH 祭り」～「INCH ライズ 2013」と「のびと講座きのこキャンプ」で楽しくやっちゃいましょう！！ 10.5～6(1泊か日帰り)

春に行く「野草の天ぶら会とお茶つみの会」と同じく、会員の皆さまが気軽に参加できる秋の一大イベント「INCH 祭り」を開催します！ログハウスのあるキャンプ場で、昨年開催した「INCH ライズ」と「のびと講座 きのこキャンプ」を開催し、秋の味覚を堪能しながら楽しい時を過ごしましょう！



本会代表理事中込卓男のバンド「チョークス」。彼の職場の友人、山田義守さんのバンド「座」(アコースティックハーモニーフォーク)、キャンプで村長を務める本会理事の鈴木英雄によるワンマンショー、廣瀬屋旅館の若旦那、小菅村民による笛の共演、加藤翔くんのギター、よいしょバンドなどなど、まだ調整中ですが、多くの皆さまにご参加いただく予定です。



普段会えないみなさま、キャンプでしか会えないみなさま、ライブをBGMに、のんびりとお酒、お茶でも飲みながら過ごしませんか！！

音楽を愛する方は楽器持参で、腕に自信のある方もない方もぜひぜひお越しください♪

きのこに興味のある方は、一緒に山に入ってきたきのこを採りに行きましょう！！



← 野外でバーも開催！

■日程：10月5日(土)～6日(日) 日帰りもOKです。

第1部 13:00頃から開演「まじめなアコースティックコンサート」

※一流のバーテンダーにも来てもらう予定です。お楽しみに！！

■会場：山梨県小菅村いつものキャンプ場

■参加費：※非会員の方はこの機会にぜひ会員に！

ライブのみの参加 会員 1,000 円 (中学生以下無料)

きのこ採りをされる方 会員 3,000 円

泊まりの方 1泊 1,500 円(ログハウスかテントで寝袋)

■交通機関

※小菅村までの交通は自力になりますので、よろしくお願いします。バスの時間などをご相談ください。

■お申し込み：ライブの当日参加はOKですが、きのこ採りに参加される方は保険に加入しますので、9月30日(月)までにお申し込みください。



『家を建てるまで』 vol.1 (INCH の楽しい仲間たち vol.5)

前号の表紙にて、小菅村に家を建てる話を載せたのですが、進展があり、時間もそれなりに掛かるので、連載してみることになりました。私的なことでもありますが、自然文化誌研究会あってこそその小菅村生活なので掲載してみます(事務局)。

さて、土地交渉も無事に済みいよいよ本格的に始動しはじめた夢のマイホーム計画。黒澤家では役割分担を決めて行うことにしました。

黒: 土地交渉及び村内での情報収集。測量や登記など書類関係について担当。

東: 主に建築屋さんとのやりとりやログビルダーと相談、キッチンの手づくりなどを担当。

先日、黒と一緒に府中にあるログハウス屋さん(アペントさん)へ行ってきました。いろいろな希望を形にしてくださり、且つ非現実的なところはきちんとなおしていただき、現在図面を書いてもらっているところです。

土地に関しては、隣町の測量会社さんを紹介していただきましたので話が一気に進みそうです。

イメージでは 30 坪の平屋でしたが、建設中のログハウスを見せてもらい、相談の結果我が家は平屋の 18 坪のイメージへ変更。ネコにも人にも優しいお家ができるといいな。

前々から言っているように、ログハウスを建てます。ですが、山から伐ってきた丸太を使うのではなく、加工済みの「ログキット」を購入しようと考えています。

チェーンソー使わないなんてログじゃない・小菅の木を使わないなんて・・・!とは言わないで、なまぬる〜目で見守ってやってください。ログキットはトレーラーではるばる小菅まで運ばれてきます。その材をログビルダーはじめ優しい仲間達の協力の下セルフビルドで建てようじゃないか!というのがおおまかな計画です。家を建てる前の基礎はお世話になっているキャンプ場オーナー(何でもできる)善さんが「やってやるよ」とかっこよく言ってくれました。また、漁協の源さんは建前用に餅をついてやるよ!と言ってくれました。その他、道を歩けば「家建てるんだって?うちの山の木使っていいよ」「小菅村に住んでくれてありがとう」「若い人が住んでくれるなんてね」などなどありがたい言葉ばかりです。

黒澤家、小菅村に住んでいけるのは、こんな暖かい土地だからと痛感しております!体力に自信のある方、おもしろそうだった方、小菅の湯に入りたい方などなどわいわい楽しく家、建ててみませんか??

次号では本格始動したスケジュール等が載せられると思います! 乞うご期待!! (はるこ)

土地交渉では、村の方にも協力していただき、スムーズに話しが進みました。不動産屋がある訳ではないし、素人なので、ネットで調べ、役場で教わりながら少しずつ話しを進めています。

「まずは測量と登記が必要」ということで、役場や近所の方に相談すると、普段から小菅に出入りしている、都留市の測量会社を紹介してもらいました。既に、見積書が手元に届いています。土地の境界の確認についても小菅独特で、測量会社さんは「あ、その人ももちろん知っているの、直接、連絡取れますよ」など、こちらもスムーズに話しが進みそうです。

測量会社に、測量～登記～契約書までお願いをします。ここは自力ではできなさそうなので・・・GW 明けには話しがまとまっていることでしょう。

先立つ物については、小菅村は「定住環境整備資金貸付」の条例があって、1000 万円を上限に、無利子で借りることができます。無利子分が補助ということですので、これを借りるために必要なのは、「見積書」。「見積書」のために必要なのが「設計図」。「設計図」がないと、「基礎」などの見積書も作れないということで、「設計図」が最優先なのが現状です。そのため、府中にあるログハウス屋さんを訪ねてきました。

一昨年ぐらいから嫁が、資料請求やインターネットでの検索をたくさんしていたのですが、この行動は本番に向けての書類審査をしていた訳で、土地の話が進んだ今、すぐに意中のメーカーさんを訪ねることができました。

早ければ、5 月中に材料の発注に入れるかも。発注してから 3 ヶ月で材料は届くもよう。夏明けには着工できるかも・・・というのが最速のスケジュールです。

内装や設備(風呂やトイレ)については、多くの方から、譲ってもらえる旨や、安く仕入れられる方法を教えてもらっています。上手く繋げていけば、楽しく家が建てられるかもしれません。

空き家が増えている小菅村。家を建てるなんて元々は思っていませんでしたが、ここまで決まったら、あとは進むだけだと腹を括りました。(くろさわ)

『植物と人々の博物館』 vol.12

①「第 16 回 雑穀栽培講習会」ご案内

古くから栽培されてきたアワ、キビなど雑穀の在来品種の種まきを実習します。教えてくださるのは地元で伝統的な雑穀栽培をしてきた方々です。雑穀見本園は、小菅の湯駐車場に隣接する畑です。由緒ある畑で、昭和 60 年頃に、アワの献穀を行った畑です。船木民宿のアキ子さんのお父さんの船木豊さんが献穀をされた畑です。



雑穀を紹介しながら、種まきをみんなでしています。



●日時：2013 年 5 月 11 日（土）
10:00 ～12:00（現地集合・解散です）

●会場：山梨県北都留郡小菅村
植物と人々の博物館および雑穀見本園

●内容：雑穀栽培実技講習 栽培概要の解説
中川智氏、岡部良雄氏（雑穀栽培後術顧問）
雑穀の種播き作業をしながら、畑作に関わる伝統的な智慧のお話を伺います。

●参加費：1,000 円程度の予定

●昼食は小菅の湯で食べましょう。

●締め切り：5 月 9 日までに事務局までご連絡。

②源流祭りにおける展示の解説・講座

5 月 4 日の「第 26 回多摩源流まつり」には新しく整備した展示を開放、東京学芸大学木俣美樹男教授による縁側講座を実施します。

2013 年 5 月 4 日 場所：小菅村中央公民館
10:00～14:00

- ・ハーブティの提供
 - ・「植物と人々の博物館」展示解説
 - ・小展示 1 「雑穀の食品」、小展示 2 「飲み物」、
 - ・小展示 3 「タイの生活文化」、
 - ・常設展示「植物と人々の共生、小菅の生業、雑穀」
- 14:00～15:00
- ・日本村塾 縁側講座 2

場所：中央公民館内 1 階、和室

話題：ホームガーデンと家族

地域の食料安全保障～三陸の農山漁村から学ぶ
担当：木俣美樹男（植物と人々の博物館研究員）

※当日の博物館スタッフを募集中です～！！

②トレイルマップ第 2 弾「三つ子山」完成

ミュージアム研究会では、エコミュージアム日本村の取り組みで、セルフガイドマップの作成を進め、第 2 弾の「三つ子山マップ」を完成させました。三つ子山は小菅村の中央に位置する独立した山で、頂上からは大菩薩方面と白沢、小永田地区を見渡すことができます。地域おこし協力隊の青柳博樹（ういろう）さんのデザイン協力に感謝です。



『小菅村の動き』 vol. 12

例年よりも桜の開花が早かった小菅村ですが・・・4 月 20 日の夕方から雪が降りました！！翌朝、みぞれの降る中、地区の道路清掃を行った地区もあると聞いています！

①「第 26 回多摩源流まつり」開催

昨年度は前日からの土砂降りの雨。会場は田んぼ状態でしたが、今年は大丈夫でしょう。本会も「むらまつりキャンプ」の中で、お祭りの会場を訪れます。今年は、「100%自然塾」も、よちよちヤマメのから揚げと山菜天ぷらうどんで出店していますよ～。日本一のお松焼き、打ち上げ花火もありますので、楽しみです♪



おまつりの会場はぬかるんでいて、「田んぼ」と呼ばれちゃいました。

②「フォレスト・アドベンチャーこすげ」いよいよオープン

前号でもご紹介した、「フォレストアドベンチャーこすげ」が 4 月 26 日よりオープンします。現在、4 月 20 日のプレオープンを目指して準備が進められています。

フォレストアドベンチャーとは・・・フランス ALTUS 社が開発したフォレストアドベンチャーは、1997 年に企業研修用の施設として生まれ、その楽しさが外部に広がり一般開放され、現在ではヨーロッパをはじめ世界に 100 か所以上の施設があります。自然環境と共生できる施設作り、徹底した安全管理の下、レジャーとしての楽しさの追及、そしてプロフェッショナルな運営には定評があり、その実績とノウハウは業界の中でも抜き出しています。自然の立木の地上 2～15m の位置に設置されたプラットフォームと呼ばれる足場に登り、そこから別の木に空中散歩を楽しみながら移動していき、地上へはジップスライドで一気に滑り降りるという、スリルと爽快感、そして達成感も味わえる、子供から大人まで楽しめる

新次元のアドベンチャースポーツで、ここできな体験を提供いたします。ヨーロッパでは、スキー場グリーンシーズンのプログラム、各種グループ研修施設、キャンプ場の付帯施設、または地域住民・学校単位で利用できる自然体験施設として評価されています。日本では収益を森林の保全・育成にあてるというビジネスモデルを付け加えて本施設の構想を日本に導入いたしました。2006 年に山梨県富士山麓で第 1 号のパーク「フォレストアドベンチャー・フジ」を開業以来、現在全国 13 か所にオープンしており、小菅村が 14 か所目となります。



（既存パークでの体験写真）

1. 名 称 フォレストアドベンチャー・こすげ
2. 所在地 多摩源流小菅の湯 駐車場すぐ隣）
3. コース サイト＋ブリーフィング 1 サイト
※サイトとは木に登ってから地上へ降りるまでの単位
4. アクティビティ数 40 個
5. 体験時間 90 分～120 分
6. 利用条件 小学 4 年生もしくは身長 140cm 以上、体重 130kg 以下
※18 歳未満の方は必ず保護者(18 歳以上)と。
7. 利用料金 大人(18 歳以上): 3,500 円
小人(小学 4 年生～17 歳): 2,500 円
※上記の価格には税・保険料が含まれています。 ※その他、バック等の各種料金をご用意しております。
9. 予約 E-mail: kosuge@foret-aventure.jp
WEB: <http://www.foret-aventure.jp/>

オープンに伴い、運営スタッフとして新たに「地域おこし協力隊」の若い人も小菅に来たりして、小菅村は活気付いてます。

○ 今後の活動予定のお知らせ (2013 年夏)

- 4/29 のびと講座『野草の天ぷらとお茶つみの会』@東京学芸大学 環境教育研究センター
 5/3~5 冒険学校『むらまつりキャンプ』@小菅村
 5/4 植物と人々の博物館展示開放～縁側講座② @小菅村中央公民館
 5/11 『第 16 回雑穀栽培講習会』@小菅村雑穀見本園
 7/20 『第 33 回環境教育セミナー』@東京学芸大学 環境教育研究センター
 7/27~29 のびと講座『源流での登山道整備』@甲武信小屋周辺 2 泊 3 日
 8/1~8/7 冒険学校『こすげ冒険学校』@小菅村 6 泊 7 日
 8/10~11 冒険学校『やまめキャンプ』@小菅村 1 泊 2 日
 8/11~12 冒険学校『いわなキャンプ』@小菅村 1 泊 2 日
 8/17~26 のびと講座『タイ環境学習キャンプ』@タイ王国 9 泊 10 日
 9/14~16 ELF 環境学習中堅者養成「のびと」研修会(CONE インストラクター養成)@小菅村 2 泊 3 日
 10/5~6 『INCH まつり』～『INCH ライブ 2013』と『のびと講座きのこキャンプ』@小菅村 1 泊 2 日
 『ログビルダー養成講座』は、毎月 2 回の週末を中心に活動しています。事務局までご相談ください。

やまめキャンプ、いわなキャンプの連続参加で 2 泊 3 日可能です！！

○ 事務局より

- 『なんか、年相応の行動をするようになってきた・・・大人になったなあ クロ』
 ● 『就職して 1 年、毎日車で峠を越えて働くことができました。運転上手くなったよ！ はるこ』

○ 事務局の麗しき日々 (というか、何となく近況報告)

- ・(坪内) 百合ちゃんが結婚したもよう。そして大工見習いなもよう。
- ・ヤスが家を買って引っ越したもよう。
- ・黒が 5 月に学芸大学で講義をするもよう。大丈夫か？学芸大。
- ・佐々木さんが車を買って替えたもよう。7 人乗りのもよう。
- ・ログの池田さん、善さんの農作業を手伝うと必ずケガをするもよう。
- ・キャンプ参加者がたくさん大学生になったもよう。期待してます。

○ 自然文化誌研究会 一緒に活動しませんか？

略称 INCH (インチ)。冒険・伝承・創造をキーワードに『国際的な視野で人間をとりまく自然と文化を野外において探求する野外環境教育のパイオニア』として、30 年以上にわたって活動を続けています。2004 年から NPO として再出発し、活動の中心を山梨県小菅村に移し、子どもを対象とした『冒険学校』や市民を対象とした『のびと講座』『ELF 環境学習中堅指導者のびと研修会』などの山村の自然や文化を学ぶ活動を通じて、持続可能な社会を形成していく上で必須である環境学習の実践と農山村の振興を実現させるため、エコミュージアムづくりを行っています。



ナマステ 112 号

本会の運営は会員の皆様のご協力と、会費で成り立っています。ぜひとも会員の輪を広げていき、納入をお願い致します。本会の趣旨に賛同いただける方なら、どなたでも会員になれます。会員には以下 8 つの種類があります。なお、正会員のみが総会における議決権を持ちます。それ以外の会員は、総会にオブザーバー参加となります。会費は年額（1～12 月）です。また、皆様からのご寄付も募っております。

正 会 員：10,000 円 一般会員：5,000 円

学生会員：3,000 円 賛助会員(個人・団体)：10,000 円

家族会員（一家族）：6,000 円 特別維持会員：100,000 円

植物と人々の博物館友の会会員：3,000 円

小菅村特別会員：1 口 1,000 円から

郵便振替口座：00100-2-665768

口座名：特定非営利活動法人自然文化誌研究会

特定非営利活動法人 自然文化誌研究会 会報誌

<発行日>2013 年 4 月 20 日

<編 集>自然文化誌研究会 事務局

<発 行>特定非営利活動法人

自然文化誌研究会

The Institute of Natural and Cultural History

<事務局>〒409-0211 山梨県北都留郡小菅村 4115

TEL：0428-87-0165

携 帯：090-3334-5328（黒澤）

E-mail：npo-inch@wine.plala.or.jp

H P：http://www2.plala.or.jp/npo-inch/

次回「ナマステ 112 号」は 6 月下旬の発行を予定しています。お楽しみに！！